

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形松波校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		法令を遵守したスペースを確保している。利用者の状況に合わせてパーティションで区切る、個室の利用をしている。利用者の入れ替わりの時間はスムーズに対応できるようにしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			必要な人員を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所が2階のためバリアフリーの配慮はされていない。転倒防止の声がけや状況に合わせて駐車場までの送迎をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			ミーティングや社内ネットワークで目標設定と振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを基に職員間で話し合いを行い業務改善に繋がっています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社ホームページ、保護者様待合スペースに閲覧できるようにファイリングしております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内で開催される研修に参加、研修内容の共有を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			期間ごとにアセスメントを行い、個別支援計画を作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一されたアセスメントシートを使用しております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者で話し合いながら作成しております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			フィードバックや保護者面談などで聞き取った情報、お子様の様子に合わせて活動プログラムが固定化しないよう工夫しております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			ご要望に合わせて対応しております。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		感染症予防の点から集団を実施する機会が少なかったです。要望や様子を見ながら集団活動の機会も検討して参ります。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		朝礼を行い、職員間での情報共有を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		終礼を行い、職員間での情報共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		期間ごとにモニタリングを行い、お子様の状況に合わせて計画の見直しや変更を行っております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		お子様によっては必要なことが限られているため、今後は活動内容を複数組み合わせ対応できるように努めます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		利用者すべての年間行事予定表を保管しております。電話や情報共有の場を設け、連絡調整を行っております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象者無し
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		希望する方のみ必要に応じて行っております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	直接的に共有する機会は、ありませんでしたので、地域間で連携できるように努めています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		参加した職員からの情報共有を校舎間で行っております。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		相談支援やフィードバックであった内容をミーティングで共有しております。	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学、体験、ご契約時にご説明させていただいております。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			フィードバックでのお話や状況に合わせて相談支援、学校との連携、担当者会議を行いながら対応しております。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	感染予防の観点から開催はしておりません。講演会のご案内はさせていただいております。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口、解決責任者を設定しております。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			S N S ややまくら通信などでお知らせしております。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○			書類は鍵付きの書庫に保管している。個人情報にアクセスできる機器にはパスワードを設定している。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
	非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
㉚		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的にお子様も交えての防災訓練を実施しております。
㉛		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			委員会の設置、研修を実施しております。
㉜		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
㉝		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				対象者無し
㉞		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			校舎間でヒヤリハット報告を共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形松波校

保護者等数（児童数）：71 回収数：69 割合：97%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	65	4	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	67	2	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	39	25	5	<p>・駐車場がもう少し広ければと思います。特に冬。</p> <p>→駐車場の都合でお手数をおかけして申し訳ございません。安全にご利用できるような環境を整えてまいります。</p>
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	68	0	0	<p>・宿題だけでなく、子どもの「知りたい」を手段を含めて支援していただき、学ぶことの楽しみや意欲につながって助かっています。</p> <p>→ありがとうございます。今後も学習するだけでなく、目的や目標をもって楽しく取り組めるように努めていきます。</p>
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	64	5	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	40	18	・特に求めてないです。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	68	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	64	5	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	66	3	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	40	20	<p>・進路や中学校の様子など、先輩保護者の方からお話が聞ける機会があれば良いと感じます。</p> <p>・特に必要性を感じられないです（感染症を考えると）</p>

					→感染予防の観点から集合での実施は難しいですが、希望者の方のみ小集団やZOOM等を使用し、そのような場が設定できるように検討してまいります。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	49	20	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	68	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	43	23	3	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	65	4	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	59	10	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	50	18	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	52	14	3	<p>・学校で疲れた際は、気持ちが下がってしまいますが、終わった後は、「楽しかった」と言っています。</p> <p>→毎回のご送迎もありがとうございます。今後もお子様と楽しく関わりながら安心できる場所を提供してまいります。</p>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	66	3	0	<p>・概ね満足しています。個別ならではの支援・専門的な視点での気付きとフィードバック、本人の理解に沿った指導求めています。今後に期待いたします。</p> <p>→今後も専門的な視点やお子様の様子に合わせて活動内容を決めて対応してまいります。</p> <p>・次にクラゼミに行ったら、これを調べたい！と話してくれています。</p>

			<p>→今後もお子様の意欲を尊重しながら、やりたいことやしたいことを一緒に取り組んでいきたいと思ひます。</p> <p>・時間帯を増やしてほしい。</p> <p>→追加でのご利用希望ありがとうございます。受け入れることができる人数の関係上、すべてご希望に沿うことは難しいですが、可能な限り対応をしていきたいと思ひます。</p>
--	--	--	---

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。